

茨城県陶芸美術館 企画展

第23回日本陶芸展

JAPAN CERAMIC ART EXHIBITION 2015 XXIII

2015年 陶芸 日本一

プレス・リリース

平成27年10月3日（土）－12月6日（日）



大賞・桂宮賜杯

「碧彩鉢」

いのうえ ひでき
井上 英基（茨城県）

茨城県陶芸美術館

IBARAKI CERAMIC ART MUSEUM

〒309-1611 茨城県笠間市笠間2345番地（笠間芸術の森公園内）

TEL 0296 - 70 - 0011 / FAX 0296 - 70 - 0012

<http://www.tougei.museum.ibk.ed.jp/>

1 展覧会名

第 23 回日本陶芸展

英名：JAPAN CERAMIC ART EXHIBITION 2015 XXIII

キャッチコピー：2015 年 陶芸 日本一

2 開催趣旨

A：一言でいうと（114 字）

日本陶芸展は「実力日本一の陶芸作家を選ぶ」というコンセプトのもと、1971 年（昭和 46）から隔年で開催されてきました。第 23 回を迎える本展では、公募作品から選ばれた 136 点に招待作品 14 点を加えた計 150 点を展示紹介いたします。

B：もう少し丁寧について（186 字）

日本陶芸展は、会派や団体にとらわれずに「実力日本一の陶芸作家を選ぶ」というコンセプトのもと、1971 年（昭和 46）から隔年で開催されてきました。第 23 回を迎える本展では、伝統、自由造形、実用の三部門に応募された 571 点の作品から選ばれた 136 点と、重要無形文化財保持者（人間国宝）を含む招待部門作品 14 点からなる計 150 点を展示し、現代日本陶芸の最高水準を紹介いたします。

C：詳細について（448 字）

今回で第 23 回を迎える日本陶芸展は、1971 年（昭和 46）に創設され、隔年で開催されてきました。会派や団体にとらわれずに「実力日本一の陶芸作家を選ぶ」というコンセプトのもと、歴代の大賞受賞者からは松井康成や三代徳田八十吉など、重要無形文化財保持者（人間国宝）として活躍した作家も輩出してきました。

本展覧会は、公募部門と招待部門で構成されています。公募部門は第 1 部・伝統部門（伝統を踏まえた創作作品）、第 2 部・自由造形部門（用途にとらわれない自由な造形による作品）、第 3 部・実用部門（民芸、クラフト、プロダクトなど用途を持つあらゆる実用的な陶磁器）の 3 部門に分かれ、今回は 571 点の応募作品から 136 点が選ばれました。大賞・桂宮賜杯は笠間在住の井上英基氏が、特別賞である茨城県陶芸美術館賞は中田博士氏が受賞しました。招待部門には、重要無形文化財保持者（人間国宝）十四代今泉今右衛門氏の作品を含む 14 点が出品され、ふたつの部門をあわせた計 150 点の作品により、現代日本陶芸の最高水準を紹介いたします。

3 展示構成

出品総数 150 点

招待部門：重要無形文化財保持者を含む実行委員会推薦の招待作家（14 点）

公募部門：第1部 伝統部門（71 点）、第2部 自由造形部門（38 点）、第3部 実用部門（27 点）

4 主催等

主 催：茨城県陶芸美術館、毎日新聞社

後 援：文化庁

特別協賛：T O T O

5 会期

平成 27 年 10 月 3 日（土）～ 12 月 6 日（日） 56 日間

6 開館時間

午前 9 時 30 分から午後 5 時まで（入場は午後 4 時 30 分まで）

7 休館日

月曜日（ただし、10月12日〔月・祝〕、11月23日〔月・祝〕は開館、10月13日〔火〕、11月24日〔火〕は休館）

8 会場

茨城県陶芸美術館 地下1階企画展示室

9 観覧料

一般 720（570）円，高大生 510（410）円，小中生 260（210）円

※（ ）内は20名以上の団体料金

※土曜日は高校生以下無料

※満70歳以上の方及び身体障害者手帳，療育手帳をご持参の方及び付き添いの方（ただし1人につき1人まで）は無料

※11月2日〔月〕は臨時開館，11月13日（金）は県民の日のため入場無料。

10 関連行事

(1) 受賞者と当館館長による座談会

平成27年10月3日（土） 午後1時30分から

場所 当館1階多目的ホール（聴講無料）

講師 井上英基氏（大賞・桂宮賜杯受賞者）

岡田 泰氏（優秀作品賞・毎日新聞社賞受賞者）

中田博士氏（特別賞・茨城県陶芸美術館賞受賞者）

金子賢治（当館館長）

定員 120名（先着順・当日整理券を配布）

(2) 県内入選作家によるアーティストトーク

日時 10月10日（土） 大野佳典氏，山路和夫氏

10月12日（月・祝） 小峰 尚氏，寺本 守氏

11月7日（土） 須藤訓史氏，福野道隆氏

11月28日（土） 飯沼耕市氏，羽石修二氏，浜岡満明氏

11月29日（日） 垣沼千亜季氏，松井康陽氏

各日とも午後1時30分から 企画展示室にて

※参加には企画展チケットが必要です。

※都合により講師、日程等を変更させていただく場合があります。

(3) 呈茶会

日時 11月13日（金）10時30分～15時（9時30分受付開始）

定員80名（先着順） 呈茶券500円

主催 茨城県陶芸美術館友の会

11 連絡先

茨城県陶芸美術館

〒309-1611 茨城県笠間市笠間 2345 番地（笠間芸術の森公園内）

TEL 0296-70-0011 / FAX 0296-70-0012

展覧会担当 学芸課 学芸員 飯田 将吾（いいだ しょうご）

副担当 学芸課 首席学芸主事 柳田 高志（やなぎだ たかし）

（学芸課長 山口 和子（やまぐち かずこ））

広報担当 企画管理課 主任学芸主事 中島 淳（なかじま あつし）

E-Mail kouhou@tougei.museum.ibk.ed.jp

12 当館ホームページ

<http://www.tougei.museum.ibk.ed.jp/>

13 次回企画展のご案内

「いばらき工芸大全Ⅱ 金工の巻」平成28年1月2日（土）～3月6日（日）

※ プレスリリース用写真データ

広報担当の E-Mail アドレスまで連絡いただければ、すぐにデータをお送りいたします。
なお、写真を掲載する際には、下記の作品キャプションを必ず併記してください。

広報担当：中島 E-Mail kouhou@tougei.museum.ibk.ed.jp



準大賞・日本陶芸展賞
「Bowl」
いちおか やすし
市岡 泰（宮城県）



優秀作品賞・文部科学大臣賞
「白釉練込楕円小鉢」
ななお よしひろ
七尾 佳洋（北海道）



優秀作品賞・毎日新聞社賞
「淡青釉鉢」
おかだ やすし
岡田 泰（山口県）



特別賞・TOTO賞
「白釉掛分茶器」
さかもと あきら
坂本 章（鳥取県）



特別賞・茨城県陶芸美術館賞
「真珠光彩壺」
なかだ ひろし
中田 博士（石川県）



優秀作品賞・毎日新聞社賞
「けいとうのうた」
なんもり ちが
南森 千雅（大阪府）